

科目名	装具実習Ⅳ			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	38回	時間数	75時間 (3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科2年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕 上肢装具の製作および適合に必要な基礎と臨床について学ぶ。上肢の疾患に関する知識を習得し、それに対する装具療法について学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕 各疾患に対して、装具療法のアプローチ方法について学ぶ。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕 上肢装具の製作に必要な採型・採寸の基本的理論と方法を適確に理解できる。 適合の理論と実際について理解できる。 上肢の病態の生体力学的根拠に基づく製作理論を展開・製作できる。							
回数	講義内容						
1	講義①	上肢装具概論・手関節背屈装具・熱傷					
2	講義②	対立装具・把持装具					
3	講義③	手の外傷・手の関節の障害と装具					
4	講義④	腱の障害・上肢の神経障害					
5	講義⑤	肘関節・肩関節疾患					
6	実習 1	手関節背屈装具 採型DEMO					
7	実習 2	手関節背屈装具 採型					
8	実習 3	陽性モデル修正DEMO					
9	実習 4	陽性モデル修正					
10	実習 5	モールドDEMO					
11	実習 6	モールド					
12	実習 7	トリミングDEMO					
13	実習 8	トリミング					
14	実習 9	仕上げDEMO					
15	実習 1 0	仕上げ					
16	実習 1 1	ダイナミック採寸DEMO					
17	実習 1 2	ダイナミック採寸					
18	実習 1 3	設計・パーツ製作DEMO					
19	実習 1 4	設計・パーツ製作					
20	実習 1 5	設計・パーツ製作					
21	実習 1 6	各パーツ曲げ加工					
22	実習 1 7	各パーツ曲げ加工					
23	実習 1 8	各パーツ曲げ加工					
24	実習 1 9	各パーツ曲げ加工					
25	実習 2 0	各パーツ曲げ加工					
26	実習 2 1	組み立て・仕上げDEMO					
27	実習 2 2	組み立て・仕上げ					

科目名	装具実習Ⅳ			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	38回	時間数	75時間 (3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科2年	必修・選択	必修
回数	講義内容						
28	実習2 3 組み立て・手関節背屈装具評価						
29	実習2 4 仕上げ・手関節背屈装具評価						
30	実習2 5 仕上げ・手関節背屈装具評価						
31	実習2 6 短対立採型						
32	実習2 7 短対立採型						
33	実習2 8 モールド						
34	実習2 9 仕上げ						
35	実習3 0 C M関節装具採型DEMO						
36	実習3 1 C M関節装具採型						
37	実習3 2 モールド・ダイナミック評価						
38	実習3 3 実技試験						

【 準備学習・時間外学習 】

【実習】 事前学習：教科書による予習。 復習：ノート・課題レポート作製。

【座学】 事前学習：テキスト＋配布資料による予習。 復習：プリントの復習。

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
装具学 第4版	加倉井周一編	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

実習課題＋小テスト・レポート課題＋終講試験により認定する。

*ただし実技試験、終講試験それぞれの点数が60%を満たさない場合は再試とする。